



## 米州の特徴と今後の展望

執行役員 米州統括会社 社長  
米澤 克夫

### 米州統括会社

IHI の米州統括会社である IHI INC. は、1977 年 4 月に北米での IHI 製品販促会社として設立され、2008 年に地域統括会社化し、現在、米州域内の 13 の事業会社を統括しています。設立から今日に至るまでの約 40 年の間で、当初の機械設備や船舶の単体販売から、エネルギー・インフラ産業向けに数十億ドル規模の EPC ( Engineering, Procurement, Construction ) 事業を行っています。近年はバイオマス発電所の所有・運営、原子力やバイオ燃料分野での新技術の開発へと、その事業環境は大きく様変わりしています。2019 年 4 月に、米州における関係会社およびその事業のガバナンス強化を目的とした新しい米州統括会社 IHI Americas Inc. ( IAI ) を設立し、IHI INC. から IAI への再編を進めています。

### 米州産業の技術とビジネストレンド

アメリカ経済は、雇用は堅調さを保っていますが、

中国との貿易摩擦を巡る不透明感が景気下振れの大きなリスクとなっています。南米は政治的に不安定な国が多く、ブラジルなど汚職の影響で経済的停滞している国もみられますが、今後の経済発展に対するポテンシャルは高いといえます。アメリカを中心として米州の、各産業における技術および市場動向は以下のとおりです。

エネルギー分野、特に電力分野では大変革時期を迎えています。アメリカでも、石炭・原子力に代わり天然ガスや再生可能エネルギーが主な電源を占めると予測されています。背景にはエネルギー政策を連邦政府ではなく州政府が強力に推進する仕組みがあり、カリフォルニア州やニューヨーク州などの都市部では、州政府主導で再生可能エネルギー比率拡大が義務付けられています。この結果、電源の分散化が進み、マイクログリッド（小規模発電設備）、複数発電設備間のマネジメントシステム、余剰発電蓄電システムなど電力システム全体の効率化を実現するシステム分野に新規ビジネス機会が期待されています。

社会インフラ分野においても、モビリティ革命をは



IHI INC. の Energy Storage 部門が納入した大型蓄電システム

はじめ、あらゆるモノの自動化に伴い、大きな変革が求められています。2016年にアメリカ運輸省が実施した「スマートシティ・チャレンジ」以降、スマートシティに関する技術開発が加速し、すでに幾つかの州が民間企業や大学と連携し、都市レベルでの実験を行っています。加えて、アメリカの社会インフラは老朽化しており、スマートシティ実現のためには都市再開発、老朽インフラの再生の動きが活発化していくことが予想されます。

産業システム分野では、スマートファクトリー化に向けた取り組みが加速しています。アメリカでは労働コストの安いメキシコ、中国などへの工場移転、生産移転が進んでいましたが、トランプ政権の移民政策、貿易政策の結果、アメリカ国内への工場回帰の動きが目立ってきています。このため、人件費の高いアメリカ国内の工場に対するロボットなどを活用した工場のオートメーション化に加え、ソフトウェアを活用した工場のデジタル化が進展しています。IoTによって集められた大量のデータをAIを利用して瞬時に解析する技術をはじめ、複数のシステムを統合するソリューション／プラットフォームが求められており、システムインテグレーションによる製造・物流分野の効率化が求められています。IHIは、米州にコンプレッサーをはじめとした多くの産業機械・設備納入実績があり、これまでの部品供給や、フィールドサービスを中心としたアフターサービスから、お客さまのオペレーション視点での設備アップグレードや生産マネジメントシステムなどを新技術とマッチングさせたソリューション事業への変革が必要となっています。車両過給機においても、車検のないアメリカならではの高出力

あるいは省エネを目的とした過給機のリプレースメント需要があり、それらを取り込み市場規模拡大が期待されています。

航空・宇宙分野では、CMC（セラミック基複合材料）をはじめ航空エンジンの材料開発をアメリカ研究機関とともに推進し、将来の民間航空機エンジン開発におけるさらなるシェア拡大に備えています。また、衛星からの最新データと、AIによる気象データ解析結果を組み合わせた「中長期気象予測サービス」を米穀物商社に対して提供するなど、宇宙の民間利用ビジネスの拡大が期待されています。

## 米州発の新事業創出に向けて

このような各事業領域の事業変革に対応するため、2018年12月、シリコンバレーにIHI Launch Padを設立し、スタートアップ企業との新事業創出を加速しています。2019年7月には、航空・宇宙・防衛事業領域における民間宇宙利用事業をテーマとしたワークショップ「IHI Swing-By」を開催し、スタートアップ企業およびIHIグループで新規事業創出に向けての活発な議論を行いました。今回の経験を踏まえ、他事業領域にもこの活動を広げていきます。

米州でIHIグループは、エネルギー、航空・宇宙、社会インフラ、産業システムの各分野で、これまでの長い歴史と実績に基づいた市場があり、各産業が速いスピードで変革していくなかで、IHIグループへの期待は大きいと感じます。米州統括会社として新技術を含めた情報発信をタイムリーに行い、米州での事業拡大、新事業の立ち上げに寄与する活動を行っています。



IHI Swing-By